2008/07

振替口座簿記録事項証明書等請求書　記載要領

（投資信託振替制度）

1. 請求者

②住所：登記上の住所
③商号：登記上の会社名
（例：(株),株式会社省略不可）
⑤届出印：
・④が代表者の場合、代表者届出印
・④が代表者代理人の場合、代表者代理人届出印

3. 請求明細

1. 請求区分

・機構加入者別口座残高表（投信）　：10
・機構加入者別口座処理明細表（投信）：20

2. 機構加入者コード
3. 区分口座

・口座を指定しない場合(全ての口座)
⇒ 2. 機構加入者コード(5桁)のみ

・口座（保有口00、顧客口60等）を指定する場合
⇒ 2. 機構加入者コード(5桁)
＋
3. 区分口座(2桁)

4. ISINコード

・銘柄を指定しない場合⇒空欄
・銘柄を指定する場合⇒**JP90C**で始まる12桁

D－Y1　振替口座簿記録事項証明書等請求書　※網掛け項目は原則必須　2008/07
（投資信託振替制度）

株式会社証券保管振替機構　御中

No.

1. 請求者 ②～⑧については投資信託振替制度参加に係る届出書にて届出た内容を記載してください。

①提出日(西暦)	年　月　日　(YYYY/MM/DD)
②住所(登記上)	〒
③商号(登記上)	⑤届出印
④代表者（又は代理人）役職名・氏名	
⑥連絡先部署名	
⑦連絡先氏名	
⑧連絡先電話番号	

2. 請求内容

①請求目的	
②請求内容（口に✓又は■）	□ a. 振替口座簿記録事項証明書(書面) ＋機構加入者別口座残高表又は機構加入者別口座処理明細表 □ 窓口交付 □ 郵送交付　通常請求：要返信用封筒(①A4サイズ②送付先記載③330円分切手貼付) 一括請求：要330円分切手×交付回数 1-②、⑤と郵送先が異なる場合　住所 〒　会社名　部署・氏名 □ b. 振替口座簿記録事項に係る情報(PDFファイル) 電子メールアドレス(　)
③一括請求	□ 希望（請求書受領月～6月月末分）　□ 中止（　月月末分より）

3. 請求明細

機構加入者別口座残高表(投信) "10"　機構加入者別口座処理明細表(投信) "20"　口座指定をしない場合（全口座指定）は記入不要　銘柄指定による請求を行わない場合（全銘柄指定）は記入不要　営業日を記入　一括請求の場合は記入不要　一括請求でない場合は記入不要

カラム	01	03	06	11	13	25	33	40
項目	1.請求区分	2. 機構加入者コード	3.区分口座	4. ISINコード		5. 請求期間(自)	6. 請求期間(至)	
2	H	J	Y					
3	H	J	Y					
4	H	J	Y					
5	H	J	Y					
6	H	J	Y					
7	H	J	Y					
8	H	J	Y					

(注) 1. 記載要領を参照の上、記載してください。
2. 請求の内容が異なる場合はその内容ごとに請求書を提出してください。
3. 利害関係人が請求する場合、その利害関係を明らかにする書面を添付してください。

受付	処理	交付	機構担当	担当者	TSS・TCS	担当者
／　／　印	／　／　印	／　／　印		印		印

2. 請求内容

①請求目的：記入必須
例：監査法人に提出のため

②請求内容
・該当する□を塗りつぶす又は✓
・aの場合、該当する交付方法の□を塗りつぶす又は✓
・郵送交付の場合、要返信用封筒
　・A4サイズ（角形2号）
　・送付先記載
　・330円分切手貼付
　＊一括請求の場合、330円分切手×交付回数のみの同封で可（総額不可）

③一括請求
・希望：毎月月末分交付希望の場合のみ□を塗りつぶす又は✓
　＊請求期間は記入不要
・中止：一括請求を中止する場合のみ□を塗りつぶす又は✓
　＊1-①～⑧のみ記入

5.請求期間（自）
6.請求期間（至）

・記載形式：YYYYMMDD
（営業日）
・請求日が1日の場合は、5.請求期間（自）のみの記入で可
・期間指定の場合は、5.及び6.を記入

＝その他注意事項＝

＊ 請求内容(2-②のaまたはb)1種類につき、請求書1通作成ください。(a及びbが必要な場合は2通作成ください。)
＊ 請求区分(3-1の10または20)1種類につき、請求書1通作成ください。(10及び20が必要な場合は2通作成ください。)
＊ 証明書1通につき、請求書1通作成ください。(例：証明書を3通必要な場合は、請求書を3通作成ください。)
＊ 利害関係人が請求する場合、その利害関係を明らかにする書面を添付してください。(詳細は弊社までお問合せください。)